

明日のために

名古屋市立山王中学校
3年進路通信
No.2
令和7年5月16日

今号では、第一回進路希望調査に書かれていた疑問や質問に対する答えを載せます。今後の進路選択の参考にしてもらえたら幸いです。

Q： 私立公立問わず、推薦には推薦枠があり、その枠を生徒の間で争奪すると聞いたが本当か。
A： そのような枠はありません。私立公立問わず、進路説明会でお伝えした手続きをしていただければ、推薦受験ができる可能性はあります。何人でも推薦受験はできます。

Q： どのような資格で推薦受験ができるかよく分からない。
A： 私立高校の場合は、資格より学習の記録（内申点等）で推薦の可否が決まることが多いです。また、スポーツ（部活やクラブチーム問わず）で顕著な実績がある場合、高校側からスポーツ推薦の声が掛かる場合があります。その場合、高校の校長から本校校長に打診があります。公立高校の場合は、各クラスに置いてある「推薦選抜実施要項」をご覧くださいとよいと思います。今年度の実施要項は、秋頃に各高校のHPに掲載されます。

Q： 公立の推薦選抜で残念な結果だった場合、一般選抜でも同じ群、グループの学校を受検しなければならないのか。
A： 学校推薦を希望する要件の一つとして、「その学校を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切である。」というものがあります。なので、基本的には一般選抜でも同じ学校を志望することが当然だろうと思います。しかし、推薦選抜を経てからの生徒の皆さんの状況や様子によっては、志望校を変更することもあり得ます。その際は、同じ群、グループでなくても構いません。しかし、推薦選抜の結果発表から一般選抜の出願の締切まで時間があまりないので、すぐに相談をしてください。

Q： 体験入学では保護者も一緒に参加できるのか。
A： 体験自体は基本的には生徒の皆さんしか参加できません。よくあるパターンが、保護者の方と一緒に学校まで行って、生徒の皆さんは体験、保護者の方は別室で説明を受けることが多いです。また、秋からは学校説明会が多くの上級学校で催されます。説明会は親子で参加するものが多いので、積極的に参加できるとよいと思います。

Q： 公立学校の美術科や音楽科の特別検査について教えてほしい。また、途中で普通科に転科することは可能か。

A： 美術科や音楽科に進学すると、途中で転科はできません。また、美術科も音楽科も、学力検査は普通科と同じ内容、日程で受検します。特別検査は別日に実施されます。令和7年度入学選抜では、次のような試験内容で実施されました。

- ・美術科→鉛筆による正確な描写
- ・音楽科→（１）ピアノ専攻志望者（全て暗譜演奏）
ア：ピアノソナタ（第1楽章又は終楽章）
イ：練習曲（ツェルニー40番、ツェルニー50番、クラーマー=ビューロー60の練習曲、モシュコフスキー15の練習曲のいずれか）
（２）声楽専攻志望者→任意の独唱曲を1曲暗譜演奏をする。
（３）弦・管・打楽器専攻志望者→任意の独奏曲1曲を暗譜演奏する。